



令和5年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

令和5年2月7日

上場会社名 横浜魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 7443 URL <http://www.yokohamagyorui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 良輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 塚本 秋宏

TEL 045-459-3800

四半期報告書提出予定日 令和5年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第3四半期の業績(令和4年4月1日～令和4年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第3四半期	16,259	5.7	75	45.9	120	16.9	96	4.9
4年3月期第3四半期	15,376	37.5	52	61.3	103	48.0	92	47.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第3四半期	15.43	
4年3月期第3四半期	14.71	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第3四半期	7,099	2,205	31.1
4年3月期	4,625	2,129	46.0

(参考)自己資本 5年3月期第3四半期 2,205百万円 4年3月期 2,129百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期		0.00		3.00	3.00
5年3月期		0.00			
5年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年3月期の業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,200	1.4	10		70	328.7	60	440.8	9.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期3Q	6,290,000 株	4年3月期	6,290,000 株
期末自己株式数	5年3月期3Q	32,649 株	4年3月期	32,649 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年3月期3Q	6,257,351 株	4年3月期3Q	6,257,351 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我国経済は、新型コロナウイルス感染症(以下新型コロナと言う)による行動制限が緩和されたことなどにより消費が上向き景気は緩やかな回復基調にあります。しかしながら新型コロナが収束していないことや物価上昇による節約志向から消費マインドの冷え込みが懸念され、景気の先行は不透明であります。

水産物流通業界におきましては、巣ごもり需要がなくなり量販店の需要は減少しておりますが外食向の需要は増加しております。また水産物価格の上昇、原油高による光熱費の増加などコスト増が生じております。

この様な状況におきまして、当社は市場の特色である高鮮度商品を中心として積極的に営業活動を行った結果、販売数量は減少しましたが販売単価の上昇などにより、売上高は16,259百万円(前年同期比 5.7%増)となり増収になりました。

損益につきましては、売上高の増加による売上総利益の増加などにより、貸倒引当金繰入額の増加など販売費及び一般管理費の増加を吸収し、営業利益75百万円(前年同期比 45.9%増)、経常利益120百万円(前年同期比 16.9%増)、四半期純利益96百万円(前年同期比 4.9%増)と増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期会計期間末における総資産は、現金及び預金208百万円、受取手形及び売掛金1,306百万円、商品364百万円並びに固定資産の建設仮勘定が579百万円増加したことなどにより、前期末比2,474百万円増加し7,099百万円となりました。

②負債

当第3四半期会計期間末における負債総額は、買掛金1,473百万円並びに長期借入金が607百万円の増加などにより前期末比2,399百万円増加し4,894百万円となりました。

③純資産

当第3四半期会計期間末における純資産額は、主として利益剰余金が77百万円増加したことにより、前期末比75百万円増加し2,205百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、令和4年5月12日の令和4年3月期決算短信に開示しました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期会計期間 (令和4年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	253,617	461,687
受取手形及び売掛金	2,294,661	3,601,587
有価証券	-	5,999
商品	914,365	1,279,185
前払費用	6,715	9,016
その他	13,474	26,310
貸倒引当金	△237,369	△228,987
流動資産合計	3,245,463	5,154,799
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	471,412	446,765
建設仮勘定	-	579,810
その他(純額)	290,233	313,132
有形固定資産合計	761,645	1,339,708
無形固定資産		
	4,944	4,863
投資その他の資産		
投資有価証券	466,481	457,215
関係会社株式	62,325	62,325
破産更生債権等	131,915	194,637
その他	71,601	65,300
貸倒引当金	△119,062	△179,134
投資その他の資産合計	613,262	600,344
固定資産合計	1,379,852	1,944,915
資産合計	4,625,316	7,099,715

(単位:千円)

	前事業年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期会計期間 (令和4年12月31日)
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	131,089	168,422
買掛金	1,445,960	2,919,751
短期借入金	100,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	159,600
未払法人税等	10,532	25,322
賞与引当金	8,957	3,768
その他	201,675	232,546
流動負債合計	1,898,215	3,709,411
固定負債		
長期借入金	—	607,200
退職給付引当金	343,735	329,861
役員退職慰労引当金	8,250	8,250
資産除去債務	28,000	28,000
長期預り保証金	167,114	162,552
繰延税金負債	49,544	48,699
その他	646	687
固定負債合計	597,291	1,185,251
負債合計	2,495,507	4,894,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,100	829,100
資本剰余金	648,925	648,925
利益剰余金	479,912	557,672
自己株式	△12,653	△12,653
株主資本合計	1,945,284	2,023,044
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	184,524	182,007
評価・換算差額等合計	184,524	182,007
純資産合計	2,129,808	2,205,051
負債純資産合計	4,625,316	7,099,715

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
売上高	15,376,674	16,259,007
売上原価	14,252,518	15,023,125
売上総利益	1,124,156	1,235,881
販売費及び一般管理費	1,072,093	1,159,927
営業利益	52,063	75,954
営業外収益		
受取利息	74	190
受取配当金	18,106	19,246
受取賃貸料	83,057	78,195
雑収入	395	417
営業外収益合計	101,633	98,049
営業外費用		
支払利息	547	1,559
賃貸費用	49,781	51,606
雑損失	1	0
営業外費用合計	50,330	53,166
経常利益	103,366	120,837
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	103,367	120,837
法人税、住民税及び事業税	11,315	24,305
法人税等合計	11,315	24,305
四半期純利益	92,052	96,531

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

前事業年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルスの感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。